

オランダ

労働者階級の流血に加担する諸政府に抗議し闘っていきましょう！

オランダ新共産党

親愛なる同志のみなさん。

オランダ新共産党は、〈活動家集団 思想運動〉と日本の労働者階級にごあいさつと連帯のメッセージをお送りします。この11月、あなたがたはロシア十月社会主義革命107周年を祝い集会を開催されます。ロシア十月社会主義革命は、全世界の共産主義者がそこから学ぶべき歴史的な出来事です。

ロシアとウクライナの帝国主義戦争は激化の一途をたどり、パレスチナ人民のジェノサイドであるイスラエルのガザでの残虐行為は日を迫るごとにその酷さを増しています。オランダ政府、そして全世界の諸政府が労働者階級の流血に加担しているのです。共産主義者として、わたしたちはこれらの状況に対し全力で抗議し闘っていく必要があります。

日本の軍隊である自衛隊は、日本近辺で頻繁に、これまで行なってこなかった欧州各国軍とも共同で多国間軍事演習を行なっています。そして、日本政府は2027年までに軍事予算としてGDP比2%を確保すると宣言しています。オランダの状況も、この日本と同じ状況です。オランダ政府は宣言しています。国防予算を組織的に増やしオランダ軍を近代化すると。そしてNATOの目標である軍事費GDP比2%以上を達成していくと。

日本の支配階級は、いま、平和主義憲法を改悪し、日本を名実ともに再び戦争をする国にしようとしています。わたしたちオランダの共産主義者は、国際連帯の重要性を熟知しています。わたしたちは、日本の労働者階級と、そしてアジアの労働者階級と連帯していきます。

今年の十月革命記念集会で、〈活動家集団 思想運動〉は、フセヴォロド・ポドフキン監督の『アジアの嵐』を上映します。ラストシーンの「嵐」は革命の象徴です。日本がアジアにおける覇権主義軍事強国となる脅威が目前に迫っているいま、〈活動家集団 思想運動〉の活動、闘いと国際的連携の重要性を労働者階級にアピールし推進していく活動は、言葉で言い表せないくらい重要な活動です。

帝国主義との闘い、社会主義・共産主義をめざす闘いは、支配階級との打ち続く継続的な闘いです。この闘いでは、先人たちの闘いから教訓を得ることができます。こんにち、わたしたちはロシア十月社会主義革命、そして前世紀の社会主義建設の経験から得た教訓で武装しています。それゆえに、われわれは、世界の労働者階級のよりよい未来をめざし闘うことができるのです。

マルクス・レーニン主義万歳！

社会主義・共産主義万歳

同志として

【訳＝沖江和博】

(見出しは編集部による)